

2024

10月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第 242 号-① 【基準日 2024 年 9 月 30 日】



🌸 社長メッセージ



「選挙の年」でも資産運用は続いていく

ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。10月に入り朝晩はようやく涼しくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか？寒暖差の大きい日が続いていますので、体調を崩されないようくれぐれもご自愛ください。

まずは、先月能登半島で発生しました豪雨災害により被災されました皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、早期の復旧をお祈り申し上げます。弊社といたしましては、被災されたお客さまに対し、可能な限りの便宜を図り柔軟に対応させていただきます。被災されたお客さまの生活復興支援に向けて、微力ながら尽力させていただきます。

さて、先月の世界株式市場は、上旬は世界景気の減速懸念が強まって総じて下落してスタートしましたが、下旬には米国FOMCでFRBが0.5%の大幅利下げを行い、米国経済のソフトランディング期待が高まったこともあり、米国株はNYダウとS&P500指数は最高値を更新して1ヶ月終えました。また、景気悪化で株価も低迷していた中国株については、中国政府が金融緩和、景気刺激、株高政策を発表したことにより、景気回復期待が高まり、急激に上昇して上海総合指数は9連騰して月末を迎えました。

一方、日本株については日銀決定会合で現状維持が決定される中、自民党総裁選が行われて過去最多9名が立候補しました。9月27日の総裁選前には高市早苗氏が当選してアベノミクスが再開される期待が高まったことから為替は円安方向に振れて日経平均株価は大きく上昇していましたが、総裁選の決戦投票で石破茂氏が自民党総裁に選ばれたことによって、9月30日には「石破ショック」が起きて、為替相場は円高に巻き戻しがおきて、日経平均は急落して1910円安の37920円で取引を終え、大きく乱高下した1ヶ月になりました。そのような中で、ありがとうファンドは月間で+1.6%の上昇となりました。



今後の見通しですが、日本では石破新総理が衆議院を解散し10月27日に総選挙をする方針を発表したことにより、約1ヶ月後に迫る米国大統領選挙と合わせて日米の選挙動向や物価・景気動向、金融政策の見通しに一喜一憂する展開が続きそうです。特に米国の大統領選挙結果が共和党のトランプ氏になるか、民主党のハリス氏になるかで、今後の金融経済政策や移民政策、エネルギー政策などに大きな影響が出る可能性が高く、長期化するウクライナ情勢や混迷する中東情勢、米中対立などの地政学リスクにも大きな影響を与える可能性があります。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

また、混迷する中東情勢については、イスラエルがさらに戦線を拡大してイランなどとの緊張が増していくリスクに注意していく必要があるでしょう。

地政学リスクの高まりや世界の政治情勢の不透明感が増してくれば、マーケットのボラティリティは一段と高まり相場が大きく調整するリスクも高まってくると考えられます。

「選挙の年」でも資産運用は続いていく

2024年は「選挙の年」と言われて世界各国で選挙が実施されています。そして、今年一番注目の米国大統領選挙を1ヶ月後に控えた直前のタイミングで日本でも衆議院選挙が行われることになりました。

米国大統領選挙の結果がどうなるかわかりませんが、トランプ元大統領の再選期待が高まっていることや欧州での反グローバリズム・反移民政策をかかげる極右政党の台頭が目立っているのは、ロシアによるウクライナ侵攻後に加速した米国とロシア・中国等の非米国側との対立、世界的な分断と多極化の流れが根底にあると考えられ、米国を中心とする西側諸国においてもインフレや移民問題、格差拡大などに対する国民の不満が爆発していることの表れと考えることができます。



グローバリズムの負の側面が大きくなり、各国で保護主義やナショナリズムが台頭してきているとも言えるのではないかと思います。

将来歴史を振り返って見たときに、もしかしたら2024年は歴史の転換点であったと後世の歴史家は記しているかもしれません。

このように今後の世界情勢や日本の将来の先行きには不透明感がありますが、私達の日常生活は世界情勢や選挙結果に関わらず続いていきます。そして、皆さまの大切なお金をどこに置いておくのか、何に投資して運用するか等、資産運用も世の中の状況に関わらず続いていきます。

先行き不透明で不安だから現金にしておく、銀行に預けておくという人もいるかと思いますが、世界のどこで何があるかわからない時代だからこそ、世界の様々な国・地域の優れた企業に国際分散投資したり、株式とは違う値動きをして無国籍通貨や有事の金と呼ばれる金(ゴールド)にも分散投資することでリスクを抑えながら中長期目線で資産形成をしていくことが大切であると考えます。

ありがとうファンドは、今後も長期的な時間軸で運用をして短期的な相場動向に一喜一憂することなく、投資先ファンドを厳選してダウンサイドリスクを抑えながら、長期国際分散投資で世界経済の成長及び企業の利益成長の恩恵を享受し長期で安定した運用成果の提供を目指して参ります。

弊社ではお客様が長期で資産運用を続けていけるように一緒に伴走しながら一生サポートさせて頂ければと考えておりますので、今後ともありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお申し上げます。



★ 積立投資のすすめ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。

期間	平均取得単価	損益
1年	33,311円	+5.7%
3年	28,333円	+24.2%
5年	25,056円	+40.5%
10年	19,986円	+76.1%
初回(2004年10月)から	13,226円	+166.1%



タイミングを見計らうのではなく、時間を味方につけていきましょう！

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	12万6806円
3年	36万円	44万7247円
5年	60万円	84万2926円
10年	120万円	211万3437円
初回(2004年10月)から	240万円	638万7195円

2024年9月30日現在(基準価額:35,200円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。
 ※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。
 ※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

セミナーのお知らせ

お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>)

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
事例で学ぶ相続問題セミナー 第3回 ～相続ケース別事例と対策編～	10月6日 (日)	東京	10:00～ 11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (CLOVER法律事務所)
ありがとうファンド 第20期運用報告会	10月13日 (日)	東京	10:00～ 12:00	長谷 俊介・真木 喬敏 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第20期運用報告会	10月20日 (日)	札幌	13:30～ 15:30	長谷 俊介・真木 喬敏 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第20期運用報告会	10月27日 (日)	仙台	14:00～ 16:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第20期運用報告会	11月2日 (土)	福岡	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第20期運用報告会	11月3日 (日)	名古屋	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
ありがとうファンド 第20期運用報告会	11月4日 (月)	大阪	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)

別紙セミナー案内もご覧いただければと思います。

ありがとうファンド第20期運用報告書交付のお知らせ

2024年9月2日にありがとうファンドの第20期決算を行いました。

決算日時点でありがとうファンドを保有しているお客さまには、「交付運用報告書」をマイページ上での交付、または郵送させていただきましたので、ご確認いただきますようお願いいたします。

尚、ホームページ上にも運用報告書を公開しております。

こちら(<https://www.39asset.co.jp/39fund/report/#report>)からご覧ください。



「39紹介プログラム」好評実施中！ ～この機会にご家族ご友人に資産形成を勧めてみませんか？～

すでに口座をお持ちのお客さまがご友人やご家族をご紹介していただいた場合に、弊社から感謝の気持ちを込めてプレゼント贈呈させていただきます。お客さまのご友人やご家族で、ありがとう投信に興味をお持ちの方がおられましたら、是非ご紹介をお願いいたします。

詳しくはこちら(<https://www.39asset.co.jp/service/campaign/shokai/>)をご覧ください。

ご家族・ご友人

39紹介プログラム

紹介を受けた方がありがとう投信の
新規口座開設+定期積立1万円以上を
6ヶ月継続していただくことで
紹介したお客さまと紹介を受けた方に感謝の気持ちとしてプレゼント贈呈!

3/9
START!

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

🌸 今月のFP情報コラム

弊社FPが家計に役立つ様々な情報を毎月発信していきます！
皆さまの金融リテラシー向上の一助にもなれば幸いです。

働くかたのスキルアップを支援する「教育訓練給付制度」

将来のために、資格を取得してキャリアアップしたいと考えても、費用面で中々行動に移せないという人も多いかと思えます。今回は資格取得やスキルアップを目指す方ならぜひ知っておきたい「教育訓練給付制度」の概要を紹介します。



教育訓練給付制度とは？

教育訓練給付制度とは、雇用保険法の給付金制度のひとつで、厚生労働省が指定する教育訓練を受講して修了した際、受講にかかった費用の一部が支給される制度です。

教育訓練には「一般教育訓練」「特定一般教育訓練」「専門実践教育訓練」と3つの種類があり、それぞれ支給の条件や対象の講座に違いがあります。

教育訓練の種類

【一般教育訓練】

語学、簿記、医療・福祉、ICT(情報通信技術)、建築など、幅広い分野の講座が対象となっています。WebクリエイターやTOEIC、簿記検定の資格取得、大学院の修士・博士の学位取得を目指す講座など、働く方の職業能力アップや就職を支援する教育訓練が対象です。

教育訓練経費の20%に相当する額が支給対象となり、最大10万円が支給されます。



【特定一般教育訓練】

特に速やかな再就職と早期のキャリア形成に資する教育訓練が対象となります。宅建士や司法書士などの専門的な国家資格、社会的にニーズの高い医療や介護資格など、一般教育訓練給付制度よりも、更に専門性が高い講座が指定されています。

教育訓練経費の40%に相当する額が支給対象となり、最大20万円が支給されます。

【専門実践教育訓練】

難関の資格取得を目標とする講座、専門学校での職業実践専門課程、専門職大学院など、中長期的なキャリア形成支援を目的とした専門的・実践的な教育訓練が対象となります。

調理師・保育士・社会福祉士・看護師などの業務独占資格や経済産業大臣が認める高度なIT分野などの専門技術の習得を目指す講座が対象となります。

教育訓練経費の50%に相当する額が支給対象となり、最大年間40万円の支給が、最大3年間(最大支給額120万円が上限)支給されます。



なお、特定一般教育訓練、専門実践教育訓練制度を利用する場合、受講開始の1カ月前までにキャリアコンサルティングを受け、【ジョブカード】の交付を受ける必要があります。

<https://www.job-card.mhlw.go.jp/>

対象となる方

◆在職中で雇用保険に加入している方(被保険者)

① 初めて利用する方

一般教育訓練、特定一般教育訓練を利用する場合は、雇用保険の加入期間が1年以上、専門実践教育訓練を利用する場合は加入期間2年以上あることが条件となります。

② 以前に教育訓練給付を受けたことがある方

前回の教育訓練給付金受給以降、雇用保険の加入期間が3年以上ある方

◆以前に雇用保険の被保険者だった方(離職者)

離職日の翌日から受講開始日までが1年以内で上記①または②に該当することが条件となります。

出産や育児、疾病、負傷などで離職した場合など、一定の条件を満たす方は、制度利用期間を最大20年間延長することができます。

教育訓練給付制度は、パート、アルバイトや派遣労働者の方も対象です。制度の利用には、その他、詳細な条件がありますので、制度利用前にお住まいの地域を管轄するハローワークで支給要件紹介の手続きをし、給付が受けられるかどうか確認することをおすすめします。

教育訓練給付制度の注意点

◆公務員や自営業者の場合

給付金の支給対象は、雇用保険の被保険者に限られており、公務員や自営業者など雇用保険に加入していない方は対象外です。

◆一度、全額自分で支払う必要がある

教育訓練給付金制度は、講座のカリキュラムをすべて修了後、ハローワークに支給申請をし、給付金が支給されるという流れです。そのため、講座を申し込むときにまず自己負担で費用を全額支払う必要があります。講座によっては受講料が高いものもあるので注意が必要です。

◆給付金の支給申請に期限が設けられている

支給申請には期限があり、講座受講終了後1か月以内に手続きを済ませないと、せっかくの給付金が受け取れなくなってしまうこともあり得ます。原則的に本人以外は申請できないので、本人の住所地を管轄するハローワークで手続きを行いましょう。

講座の受講や資格取得をすることで自分への投資は、業務知識や技術の向上、自身の価値向上につながり、将来の可能性や選択肢を増やし、人生の幅を広げるでしょう。

オンラインや夜間・土日の講座もあり、働きながら受講することもできます。ぜひ、ご自身のキャリア形成のために活用してみたいかがでしょうか。



具体的な指定講座は、教育訓練給付制度【検索システム】で検索できます。

<https://www.kyufu.mhlw.go.jp/kensaku/>

制度の詳細につきましては【ハローワーク】にお問い合わせください。

https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html

ありがとうの本棚

弊社役職員が最近読んだ本を紹介させていただくコーナーです。
資産運用や投資、金融や経済全般に関わらず様々な書籍を幅広く取り上げていきます。



～今月の一冊～

歴史・経済・文化の論点がわかる 『お金の日本史』 完全版 和同開珎からバブル経済まで 単行本 - 2024/6/19 井沢 元彦 (著)

今年の7月3日から20年ぶりに新紙幣が発行されました。1万円札は長く親んだ福沢諭吉から「近代日本経済の父」と称される渋沢栄一に変更されましたが、今月は日本のお金の歴史について書かれた本をご紹介します。

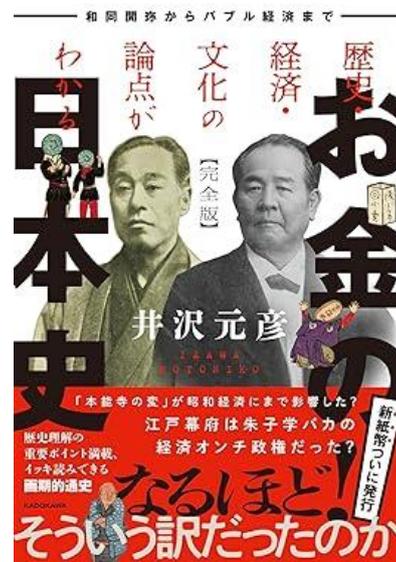
本書は、お金を軸に日本の歴史・経済・文化の論点について、日本最古の通貨の誕生からバブル経済まで通史で著しています。一般的なお金の歴史の本や学校の歴史の教科書で習う定説の日本史とは一味違う著者独自の視点による歴史観と解説は興味深く面白くてスラスラと一気に読めます。

歴史の重大事件の裏には実はお金が絡んでいたなど、昔学校で日本史を勉強していたころには聞いたことも考えたこともなかった話が出てきて驚きますが、大人になった今読むとよく理解できて納得してしまいます。

著者は、『日本を「お金の歴史」で見れば、実は「マヌケな政府と尻ぬぐいする国民」の歴史であったと言っている。日本の政府は経済政策はあまりうまくない。理由は正直な国民性(だまされやすい)にあるのかもしれないが、日本の政治家はこの歴史を認識し将来の対策としてほしいものだ。』と述べています。

皆さんご存知のように、日本経済は失われた30年と言われるデフレ経済のもと、諸外国と比較して、ほとんど経済成長してきませんでした。この30年間の経済政策や財政・金融政策の結果が現在の日本です。

今月衆議院選挙が行われる予定ですが、これからの日本はこのままでいいのか、今後の日本経済を考えるきっかけに、お金の日本史を学んでみてはいかがでしょうか。ご興味がある方は本書を読んでみてください。



毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落し口座変更】	【定期の引落し金額を変更】 【定期引落しを中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2024年 10月分	9月5日(木)	9月25日(水)	10月7日(月)	10月16日(水)	10月18日(金)
2024年 11月分	10月3日(木)	10月24日(木)	11月6日(水)	11月14日(木)	11月18日(月)
2024年 12月分	11月5日(火)	11月26日(火)	12月6日(金)	12月16日(月)	12月18日(水)
2025年 1月分	12月5日(木)	12月19日(木)	1月6日(月)	1月15日(水)	1月17日(金)

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

10月28日(月)	銀行休業日	アイルランド	11月1日(金)	万聖節	ルクセンブルグ
11月28日(木)	感謝祭	ニューヨーク			

ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99%(税抜 0.9%)以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.40%±0.2%(概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

■レポートで使用している指数・為替データの注記：騰落率は、ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

※資料に記載されている各国・地域市場の指数は他に断りの無い限り以下の指数を使用しています。

【日本株】→FactSet Market Indices Japan 配当込み(税引き前配当再投資)

【世界株】→FactSet Market Indices World 配当込み(税引き前配当再投資)

【米国株】→FactSet Market Indices United States 配当込み(税引き前配当再投資)

【欧州株】→FactSet Market Indices Europe 配当込み(税引き前配当再投資)

【新興国株】→FactSet Market Indices Emerging 配当込み(税引き前配当再投資)

■R&I ファンド大賞について

R&I「ファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務)であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

<免責事項 | Disclaimer>

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。



ありがとうファンド 第20期運用報告会

10月より全国で運用報告会を開催いたします！

おかげさまでありがとうファンドは9月2日に第20期決算を迎えました。これも皆さまのご支援の賜物であると感謝申し上げます。つきましては、第20期運用報告会を10月より全国6都市で開催いたします！運用報告会では第20期運用報告と今後の見通し、運用方針について詳しくご報告させていただきます。

是非この機会にご参加頂ければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております！

東京

2024年10月13日(日) 10:00~12:00
ありがとう投信本社3F

札幌

2024年10月20日(日) 13:30~15:30
かでの2. 7(北海道立道民活動振興センター)1050 会議室

仙台

2024年10月27日(日) 14:00~16:00
仙都会館7F-A

福岡

2024年11月2日(土) 13:30~15:30
アクロス福岡604

名古屋

2024年11月3日(日) 13:30~15:30
ウインクあいち(愛知県産業労働センター) 会議室1310

大阪

2024年11月4日(月) 13:30~15:30
大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
セミナー室2



代表取締役社長
長谷俊介



ファンドマネージャー
真木喬敏

お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ
URL:<https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>
フリーコール:0800-888-3900



事例で学ぶ 相続問題セミナー

今年も宇田川先生の事例で学ぶ法律セミナーを全3回で開催いたします！

今年『事例で学ぶ相続問題』として、相続全般の事例から不動産の相続にまつわるトラブル事例、おひとり様や夫婦のみでお子様がいないケースなど相続ケース別の事例と対策までを全3回に分けて取り上げて皆さまと一緒に学んでいきたいと思っております。

第1回

2024年6月30日(日) 10:00~11:30
～相続全般の事例編～

第2回

2024年8月18日(日) 10:00~11:30
～不動産相続にまつわる事例編～

第3回

2024年10月6日(日) 10:00~11:30
～相続ケース別事例と対策編～

会場

ありがとう投信株式会社 本社3F
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9

参加費

無料(弊社お客様限定)

講師



CLOVER LAW OFFICE

弁護士 宇田川 高史氏
(CLOVER 法律事務所)



お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL : <https://www.39asset.co.jp/seminar/info/> フリーコール : 0800-888-3900